

ホテル学校だより

「環境教室」でホテルのことを学ぼう

今年度、ホテル学校にはたくさんの小学生が訪れて環境教室に参加してくれました。みんな「ホテル」のことは何となく知っているけど、なぜ光る？オスとメスはどっちが大きい？など謎ばかり！



（生き物いっぱい）

まずは緊張をほぐしながら「ホテルクイズ」に挑戦したり、ワークシートを片手に展示物の中から答えを探したりします。また、体験プログラム「水の言葉」で水のつながりを考えたり、川に入って生き物を探したりと、児童は目を輝かせて取り組んでいました。

「ホテルの幼虫放流式」を開催します



平成 26 年 3 月 23 日（日）の 11 時から「ホテルの幼虫放流式」を開催します。ホテル学校では、施設を訪れる方々に普段目にすることが難しいゲンジボタルの幼虫の生態について広く知っていただくため、地元「鳥川ホテル保存会」の皆さんと共同で飼育に取り組んでいます。6 月の飛翔を願いながら、ぜひこの機会に幼虫放流式にご参加ください。くわしくはホテル学校までお問い合わせください。（電話 0564-82-3027）

鳥川「山歩き」の魅力

鳥川ホテルの里には 4 つのトレッキングコースがあり、秋から春にかけてイベントを実施しています。コースは地元の方々により整備され、コース上には旧鳥川小学校の児童たちが名づけたかわいい山名が付けられており、山登りで息の上がった気持ちを程よく和らげてくれます。



（見晴らし場で景色を楽しむ）

春は鳥のさえずり、夏は裾野から吹き上げる風の心地よさ、秋は紅葉、冬は落葉を踏みしめての山歩きが楽しめ、頂上に達した時の達成感や爽快感、それが目的完遂による満足感やストレス解消につながるのでしょうか。ぜひ四季折々の鳥川の山歩きに挑戦してみてください。



（お尻の「尾脚」で踏ん張る幼虫）

ホテル学校 歳時記 (No. 2)

「低温・濁流・猛暑を学習した幼虫たち」

例年 2 月の水温は 5～6 度であるが、今年は 5 度以下の日が続出した。夏場はゲリラ豪雨と濁流で、川底環境が破壊され、幼虫の多くは住宅難に悩まされた。幼虫が好む場所は、右岸・左岸の浅瀬である。右岸・左岸の上陸場所も、豪雨により石ころだらけである。様々な要因により上陸斜面は雑菌だらけになり、多くの幼虫が犠牲となってしまう。ここしかサナギになる場所がないのである。危険な道路を横切って斜面に辿り着く幼虫も多い。カワニナも食糧難で稚貝の少ない親貝が増加している。猛暑で孵化日数が減少し未熟幼虫を増加させ、人工飼育の生存率が悪化しているのである。親からの教養もなく、死にもの狂いの学習を重ねて「淡い光を灯す」タベを提供してくれるホテル達に感謝！感謝！である。（古田忠久）

ホタルサポーター活動

ホタルの生息環境調査や幼虫・カワニナの飼育方法、またホタルが生息する環境づくりなどの学習を通して、市内におけるホタル生息地の拡大にご尽力いただける方の育成を目指す「ホタルサポーター活動」を、毎月1回実施しています。



(豊田市への交流視察の様子／11月)

講師はホタル学校名誉校長の古田先生。毎回様々なテーマのもとに活動が続けられています。この活動には、岡崎市内はもとより豊田市や刈谷市からも参加される方がおられ、情報交換や交流も深められています。皆さんの活動が実を結び、各地でホタルが安心して生息できる環境づくりを目指していきます。

登山道の看板作り

古くなった道しるべ看板を新しく作ったり、まだ何も案内が設置されていないコースのために看板を製作したりと、ホタル学校では市民参加で登山道の道しるべ看板作りを進めています。(講師は松本吉央さん)



(5月に設置した七曲峠の案内標識)

山歩きを楽しんだ方々からは「しっかりと案内看板があったから安心して歩けました!」とのご感想もいただいております。登山道の整備もさることながら、やはり登山者が安心して歩くための道しるべは欠かせません。第2弾は「寺ノ入り古道」の看板を製作し設置する予定です。引き続き多くの皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

「鳥川の未来づくり座談会」を開催!

平成26年3月1日(土)午後から、ホタル学校でEcoカフェミーティング「鳥川の未来づくり座談会」が開催され、地元住民のほか市民活動団体や大学生、教諭、市民など合わせて58名が参加しました。京都・長野で里山や登山道整備などの活動をしているNPO法人や企業との連携を支援している団体から講師をお招きし、セミナーとテーマ別の座談会を行いました。(環境省の支援事業)



(熱心な意見交換で今後に期待大!)

後半の座談会では、参加者から様々な意見や提案が出され、新しい人の「つながり」によるホタルの里づくりに期待が高まりました。

4月から「ホタルマスターファミリー講座」始まる!



(見たこともない生き物に興味津々)

もつながります。平成26年度の講座は4月からスタートし、9月までの半年間(毎月1回)開催されます。ホタルを通して、自分たちも「自然の中の一員(一部)」であることを体感してみませんか。自然を愛するファミリーの参加を心よりお待ちしております。(自然・環境学習実践隊 秋元 義也)

ホタルはとても神秘的で魅力ある生き物です。そんなホタルについて、家族そろって理解を深められる活動、それが「ホタルマスターファミリー講座」です。この講座は、自然とふれ合うことで自然を知り、自然を理解できるよう段階的にステップアップしていく内容で、講義が中心ではなく低学年の子でも理解できるように考えられており、環境教育プログラムを体験しながら楽しく学ぶことができます。家族そろって同じ目標に向かい、体験を通して得た発見や感動を分かち合うことで、ホタルやその生息環境への理解だけでなく、家族の絆を深められると共に、楽しい思い出作りに



(展示物の中からクイズの答えを探す)

[ホタル学校に関する情報はホームページ・ブログをご覧ください!]

★ホームページ…http://www.morinoeki.jp/hotaru_gakkou/index.html

★水とみどりの森の駅ブログ…<http://sizentaikennomori.boonlog.com>